

1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）
2023年4月10日発行SSKS増刊通巻第8720号 風の子便り

SSKS

風の子便り

ひといぼっちの障害者をなくそう

2023年 5月号



散歩で行った公園の
野花にみんな興味津々。
群生するシロツメクサの中に
四つ葉のクローバーを発見！
みんな幸せいっぱいだね。

企画でござる

メンバー 田中 聡

4月1日（土）企画会議

風の子便り（会報）4月号の読み合わせをしました。「今月のショットショット」のどこへ行ったか場所書き忘れの指摘や「企画でござる」のもっと企画会議の話した内容を書いてみればとの指摘などありました。

☆ちなみに、この日で職員の潮来さんの送別会が行われるため、企画会議を早めに始めたのですが、会議が長引いてしまい早めに終わることが出来ませんでした。☆

4月15日（土）企画会議

風の子便り（会報）5月号の中間報告と、締め切り日や読み合わせ日などを決めました。そして5月号より新たに、川柳コーナーが加わることになり「GO!GO!川柳」というタイトルで、メンバーの太田さんが担当をすることになりました。今まで会報の割り付けを職員が行っていましたが、これからメンバーにこれから割り付けを行なうことになりました。僕の意見としては『めんどくさい』という考えです



夕会報告

報告者 柳川敬事

3月25日（土）夕会

3月25日土曜日、風の子会で夕会がありました。最初のテーマは買い物ミッションと4月の散歩です。メンバーの太田さんが言った。「やめる基準の感染者数は職員にお任せするべきだ。」田中先輩が言った。「いや、メンバーが決める事だ。」皆さんで話し合いました。「基準を設けない。基準を設ける。」基準を設けることにしました。感染者、1000人1人。2000人11人。3000人3人。5000人1人です。2000人に決まりました。私から皆さんに質問しました。「買い物ミッションと4月の散歩をやりたい人は手あげてください。」感染数が2000人を超えたらやめる事になりました皆さん、賛成しました。

二つ目のテーマは港区民祭りです。私から質問しました。「誰かやりたい人、いますか？」。三木さんが推薦しました。「掛橋さんがいいと思います。」掛橋さんが言った。「田中さんとならやりたいと思います。」今年の港区民祭り実行委員会は田中先輩と掛橋さんに決まりました。補助する職員は岡本さんと石黒さんです。

3つ目のテーマは外に出ようです。買ったお弁当を撮る事になりました。

4月8日（土）夕会

4月8日土曜日、風の子会で夕会がありました。開始時間は13時30分です。司会は信高さんでした。一つ目は赤い羽根共同募金です。風の子会職員木村さんから説明しました。風の子会は14万円をもらえる事になりました。購入するのはプリンター、パソコンです。ビデオカメラ、冷蔵庫は買いません。

二つ目のテーマは司会です。4人のメンバーが司会をやります。やるメンバーは田中先輩と職員石黒さん。三木さんと職員小林さん。信高さんと職員古池さん。柳川と職員木村さんです。1カ月、メンバー交代で夕会司会をやります。



☆ 風の子水先案内 ☆

～ 2023年4月の出来事 ～

・「さよならは、言わないよ」

→3月末でとりあえず常勤勤務を終えた潮来さんのお別れ会が4月1日、行われた。会長や事務局長やメンバーが熱い思いを語り、潮来さんも涙を滲ませながら別れの挨拶を述べた。少し淋しげな空気に包まれたが、その後のみんなとの撮影会はまたいつもの賑やかな雰囲気となり、笑顔満開でお別れ会は終わった。これからも潮来さんはパートとして不定期に来てくれるので、本当の意味でのお別れではない。けれど、たまにしか会えないというのは、やっぱり、ちょっと、淋しい。



・買物ミッション復活！

→しばらく休止していた買物ミッションを今月から再開することにした。数名のメンバーと職員で風の子に必要な備品を購入しに行くのだ。散歩と違い、目的と意味を持った外出は、それなりに良い経験になる。これからも出来る範囲で続けていきたい。

・運営委員会（4月5日）

○コロナ関連報告

3月に実習所で起きた2件の陽性判定について再確認、再検証した。

→これを受けて、陽性判定後の実習所の対応について改めて話し合った。

結果、いくつかの事が変更された。

- ・今後は、陽性判定者が出た後も実習所は原則開所する。ただし開所後にメンバーと職員のPCR検査を行い、陰性確認をとる。実習所は開所するが、メンバーが休むのは自由。
- ・メンバーの毎週PCR検査は4月まで継続実施する。それ以降は希望するメンバーのみのPCR検査とする（ただし、大型連休後や行事後などは全員PCR検査をする）。
- ・職員の毎週PCR検査は今後も継続（抗原検査は中止）。
- ・今回を機に実習所の感染対策を見直し、再度徹底を図る。

○総会準備

準備日程、総会役員、議案等について大まかに確認した。

→4月26日に臨時運営委員会を開き、総会準備の最終確認を行う。

○職員募集状況→進展のかけらも見えない。

・実習所コロナ事情

→4月18日の定例PCR検査で職員が1名、陽性判定となった。翌19日の再PCR検査で更にメンバーに1名、陽性判定者発生。これを受けて21, 22日に再々度PCR検査実施。結果は全員陰性で、これ以上の危機は回避された。当職員、当メンバーは7日間の自宅待機。尚、実習所は閉所せずに通常作業。

文責 運営委員・小野塚

風の便り

元メンバー 青木 和代

ご無沙汰していました。
今回外に出ように誘っていただき有難うございます。
私は、野球などルールをしらないけど WBC 侍ジャパン優勝までテレビにかぶりつきおうえんしました。
大谷翔平はもちろんだけどダルビッシュいいな～、
佐々木朗希君も好き理由はデットボールをあてた外国人選手におわびのお菓子をあげたことに胸キュンいい子だな～と思いました。メモリアルブックまで買ってしまいました。



クルージングを楽しむ青木さん（左から2番目）
外に出よう 2018 横浜にて

風の子・なつかしのアルバム



1998年に外に出ようで鎌倉へ行きました。
上の写真は昇降機を使用して階段を上っている太田圭子さんです。
下は鎌倉の大仏です。

yuki



工房ぷらす

廣瀬 依生

工房の席替えをしました。
みんなの顔が見えて良いですね！！
心機一転がんばります



今回は残念ながら内職がなくなってしまいました。😭でも内職が来たら皆さんと一緒にやりたいと思います。

エイエイオー

内職来たら頑張るぞ



《はなみずき》3月売り上げランキング

メッセージカード（3枚入り）	24枚
手漉きハガキ（無地）	2枚
手漉きハガキ（梅）	2枚
アームバンド	2枚

《テルベ》3月売り上げ 4,983円

手漉きハガキ（絵柄）4枚売れました
手漉きハガキ（無地）5枚売れました



今月のショットショット

4月1日（土）潮来さん、旧姓平沼さん送別会

太田さんから
潮来さんに花
束を渡しまし
た



福島さんから潮来さんにプレゼントを渡しました



次ページへ続く



田中聡さんから潮来さんにプレゼントを渡しました

潮来さん、長い間お世話になりました。メンバーの冗談に笑って和やかな雰囲気作りをしてくれました。また、メンバーの話しをよく聞いてくれました。なにより感心したのは、メンバーが着ている服をよく褒めてくれましたね。さりげなく褒めることは、なかなか出来ないことです。褒められて嫌がる人はいないと思います。時々顔をみせてくれると嬉しいです。

メンバー 三木直人

☆風の子の部屋☆

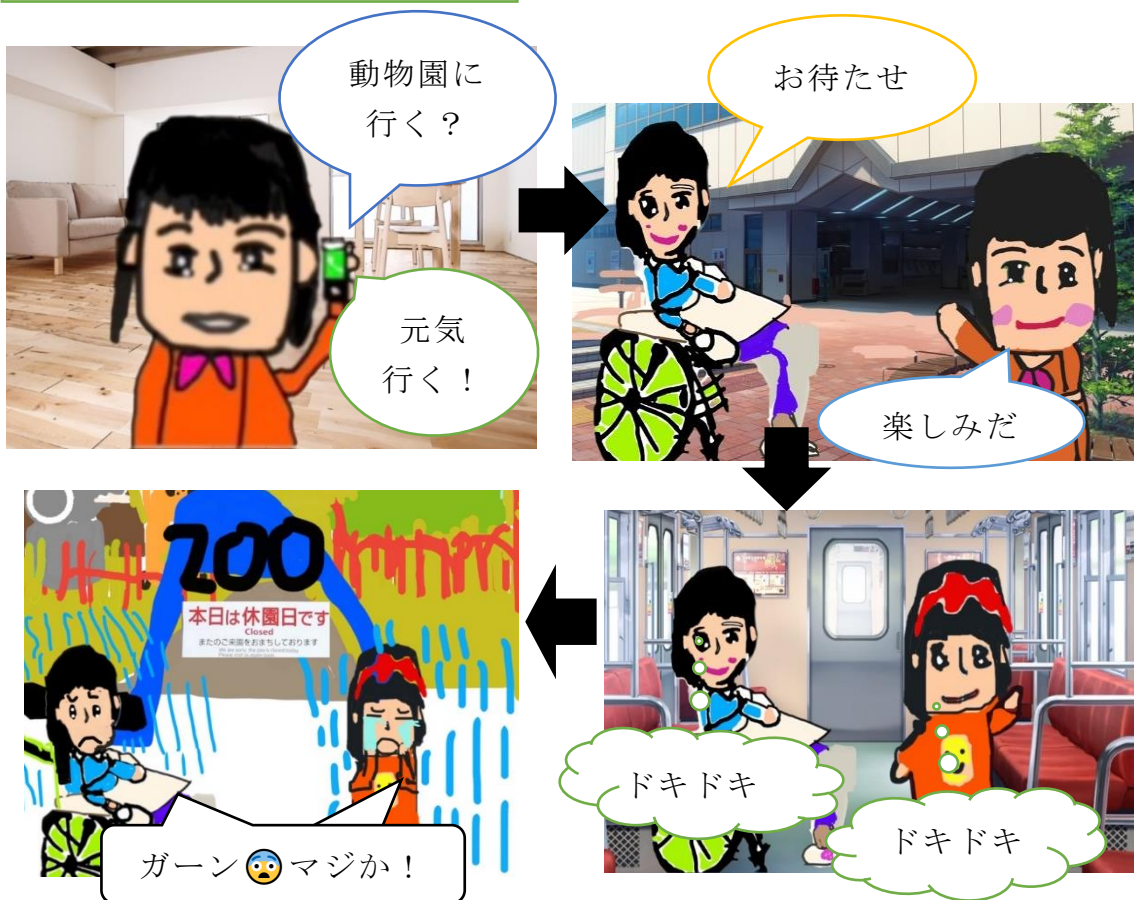
～メンバーが思いのままに綴った、ちょっとした小話のコーナー～

メンバー 廣瀬依生

私は、3月18日誕生日会を家でパーティーしました。久しぶりにおばあちゃん会えて楽しかったー！目標は、元気に過ごして自分の意見を言えるようにもっと頑張りたいです。ヘアピンは、マリーちゃんの耳、です。お母さん産んでくれてありがとう!(^^)ご飯美味しいよ、ありがとう
さき、沢山いつもありがとう♡
なお、ありがとう（いつも）
父さん、仕事お疲れ！がんばー！
おばあちゃん、長生きしてね♡
みんなの気持ちが届きますように！



タイトル ええ～
四コマ漫画描いてみました。



☆ 風の子の部屋 ☆

～メンバーが思いのままに綴った、ちょっとした小話のコーナー～

僕とうずら豆

お弁当に大豆が入っていました。僕は大豆が大好き！ところが豆は豆でも『うずら豆』は大嫌いなの。昔おばあちゃんがおかずを作っていた頃、うずら豆をおかずの代わりに食べさせられました。僕は『うずら豆』が大嫌いです。と言うのも、あんこに似ていておかずにならないのです。僕は小さい頃ははっきりと言えなかったのです。今ならはっきりと「うずら豆はおかずにならない」と言うでしょう。つまり、『うずら豆』はおかずにならないと。それがなかなか言えなくて。母は『うずら豆』が大好きだと思っていたのです。僕が母に言った時、「なんで、おばあちゃんに嫌いだと言わなかったの？」と言われました。

僕とチューリップ

この頃僕は風の子に来るのがよけい楽しみになりました。それは何かというと、僕の机の上にチューリップが咲いているのです。僕の親父はチューリップが好きだったので似てしまったりしいのです。

親父が母に求婚したときに「かおるちゃん、僕と結婚してください。」と言ってチューリップを捧げたそうです。（かおるちゃんとは母のことです。）

メンバー 太田 稔



2つの小話を語ってくれた太田稔さん

☆ ひとり言 ☆

～ メンバー、職員が日々の生活で思ったことを語るコーナー ～

昔は障害者が街に出ると奇異な目で見られることが少なくなかったけれど、最近「何かお手伝いしましょうか」と声をかけられることが少しずつ出てきた気がする。そういう、何気ない言葉や気持ちに心がほっこりする今日この頃。

メンバー 小野塚 航

今の言葉が多すぎて私少しなら分かるけどいろんな言葉あり過ぎる。クイズ：あの〇〇イミフだよなー！え？分かる？（イミフ言葉は、意味不明や等）らしいです。クイズ：リ_____（了解の言葉）らしいです

メンバー 廣瀬 依生

みかちゃん、今までありがとうございました。さようなら。

メンバー 福島 基予子

この夏で日本人もマスクを外しての生活に戻ると思います。というか戻ると期待したい。

メンバー 三木 直人

桜の花も散り緑も一段濃くなり温かさも増してきました。春はやっぱりいいなあ。

職員 古池 久男



～ GOGO!! 川柳 第1回 ～

元旦や 羽つく音で 目を覚まし

太田 稔 作

これは、昔の“風の子”の水曜学習会の『俳句教室』の時に作りました。先生の藤枝さんからは、「これは俳句ではないけれど、とてもいい。」と褒められました。

次回の担当は、三木さんを指名します。

賛助会(寄付)の募集

長野 松男様 吉田 久代様

引き続き、賛助会・寄付を募集しています。手続きは、下記の連絡先までご連絡ください。よろしくお願ひします。

連絡先：特定非営利活動法人 風の子会

TEL：03-6809-4001

メールアドレス：kazenoko@kazenokokai.or.jp

賛助会実績（4月30日現在） 115名 5,149,584円

所長のため息

5月に入り、風の子会の一大イベントである「外に出よう」の開催が近づいて参りました。今年は実行委員も気合いを入れて下見や会議を重ねて最高のものにしようと頑張っています。開催まで残り後わずか。頑張れ、外に出よう実行委員！！



会議で最終確認。

ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

企画編集メンバー

太田 稔	信高 正義
小熊 健	広瀬 依生
小野塚 航	三木 直人
島田 龍司	柳川 敬事
田中 聡	幸 高史

表紙デザイン：小野塚 航

編集人：【高浜生活実習所】生活介護

〒105-0022

東京都港区海岸2-6-29 平成海岸ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

HP：<http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail：kazenoko@kazenokokai.or.jp

発行人：障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドゥーラ祖師谷102



ギャラリー 風の子

No. 1

読者様、ボランティア様からいただいた牛乳パックを4時間煮込みます。綺麗なハガキを漉くために、表面を平らにしたりゴミがつかないように気を付けて綺麗になるように一生懸命作りました。

1枚70円で販売しています。読者の皆様にお願ひです。何か良いデザインがありましたら風の子会にお知らせ下さい。よろし

手漉きハガキ



クリームソー



スイカ半月 2



枝豆



金魚